

平成 30 年 9 月 27 日

子ども未来部 子ども育成課

ダイヤル：0742-34-5042

子育て支援サービスを拡充！

～子どもたちがより健やかに育つために～

奈良市では、子育ての相談や遊びの場である「地域子育て支援センター」や「つどいの広場」を設けるなど、子育て家庭が「出向いて利用」できる施策を通じて支援の充実を図ってきました。

しかし、困窮家庭の増加、核家族化や地域コミュニティの希薄化など現代社会が変化する中、子育てに関する悩みの相談や助けを求められる相手がいない、地域社会に繋がりを持たず孤立する家庭があるなど、新たな課題も生じていることから、ヘルパーを派遣して育児・家事の援助を行う「エンゼルサポート事業」を開始、また、「ファミリー・サポート・センター事業」については、さらなる利用拡大を図るため、経済的困窮家庭に対しては利用料金を減額します。

- ▶ 奈良市における相対的貧困層の割合は 16.1%（平成 28 年度「奈良市子どもの生活に関するアンケート」）で、平成 25 年の国民生活基礎調査（厚生労働省）と同水準にある。また、相対的貧困層の 43.0%が「母子・父子世帯」（同アンケート）となっている。
- ▶ 妊娠中、出産後 3 ヶ月以内の子がいる家庭では、「家事」に対して困ったことがあると答えた割合は高い。（【0～2 歳】58.3%、【3～5 歳】46.4%。平成 29 年度「奈良市子育てに関するニーズ調査」）
- ▶ 日中、緊急時であっても子をみてもらえる親族・知人がいないと答えた家庭が 10.4%もある。（【0～2 歳】、【3～5 歳】共。同ニーズ調査）
- ▶ これらの状況から、

■エンゼルサポート事業（新規）

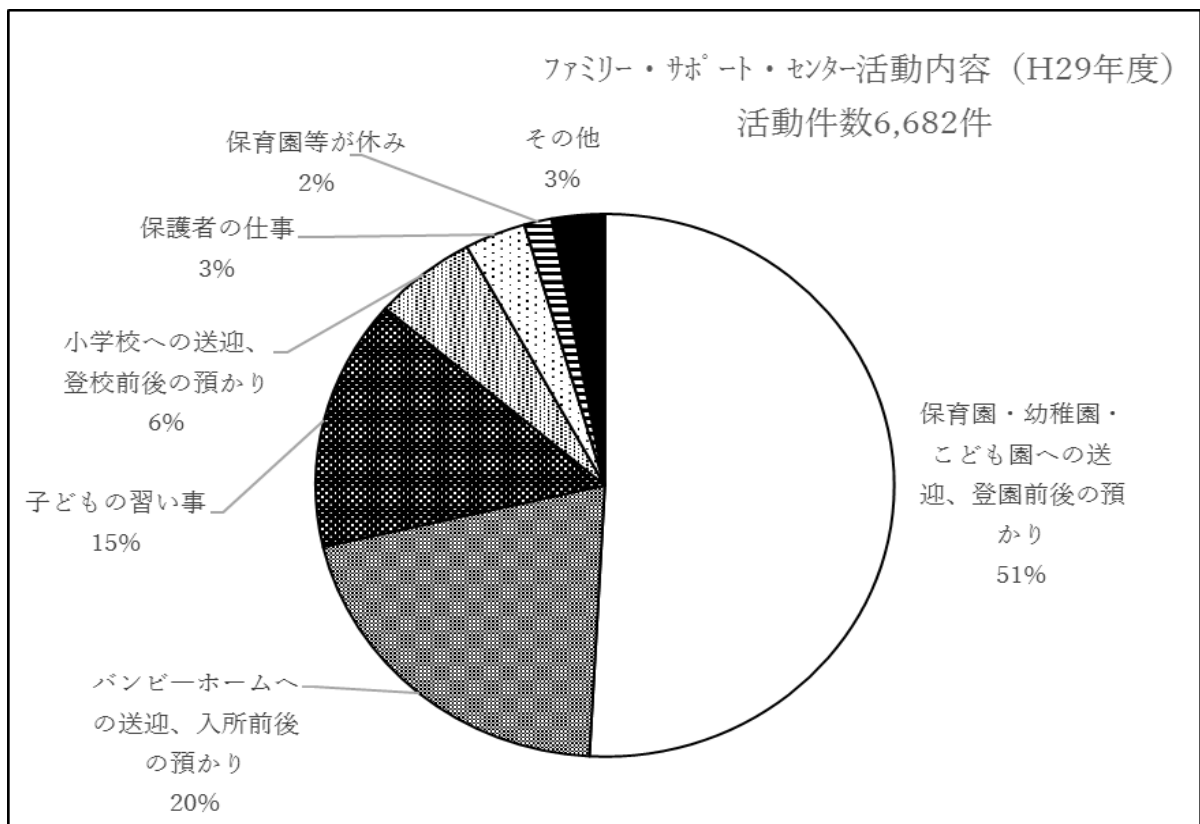
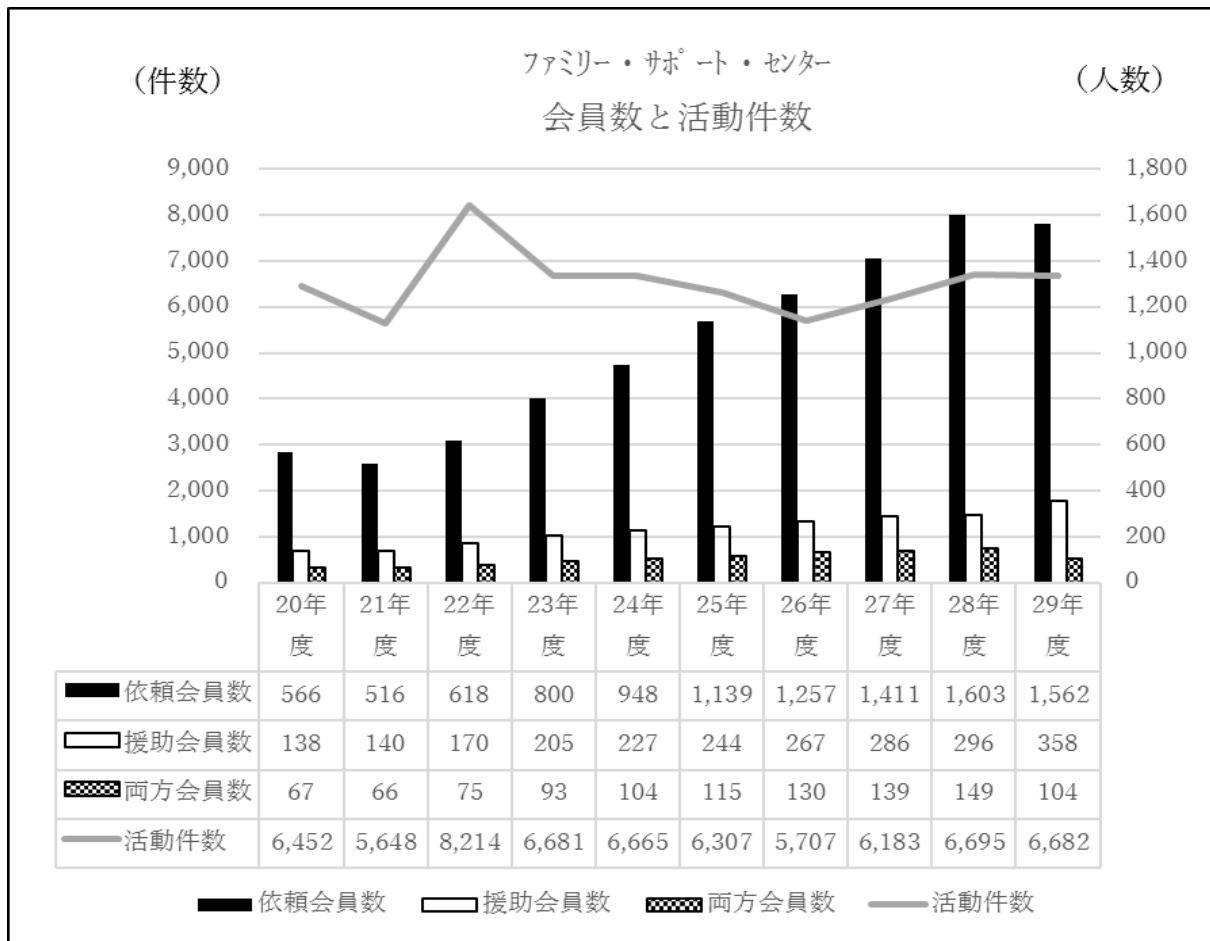
未就学児がいる家庭を対象としたヘルパー派遣事業を実施。経済的困窮家庭に対しては無料。

■ファミリー・サポート・センター事業（拡充）

「支援を受けたい人」「支援をしたい人」が会員登録し、子どもの一時預かり等を会員相互で行い助け合う「ファミリー・サポート・センター事業」について、さらなる利用拡大を図るため、経済的困窮家庭（多子世帯※を対象は近畿初）に対しては利用料金を減額。

※多子世帯…18 歳に達する日以降最初の 3 月 31 日までの間にある児童が 3 人以上いる世帯

エンゼルサポート事業	ファミリー・サポート・センター事業 利用料助成
<p>【利用対象者】 日中、家族等から家事・育児等の支援を受けることができない奈良市在住の人の家庭で、次のいずれかに該当する場合。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産前、産後の体調不良により、家事・育児等の支援が必要である家庭。 ・未就学児のいる家庭で、子育てに対して不安、孤立感等を抱え、家事・育児等が困難である家庭。 	<p>【ファミリー・サポート・センター利用対象者】 奈良市在住の人。利用前に会員登録が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録は、ファミリー・サポート・センター事務局で行う。 ・会員は育児の援助を受けたい「依頼会員」、育児の援助を行いたい「援助会員」、依頼会員と援助会員を兼ねたい「両方会員」の3種類。 <p>【助成対象者】 依頼会員のうち、</p> <p>①市民税非課税世帯 ②生活保護世帯 ③多子世帯 ④ひとり親世帯</p>
<p>【サービス内容】 主に家事のサポート</p> <ol style="list-style-type: none"> ①食事の準備及び後片付け ②住居の掃除又は整理整頓 ③被服の洗濯 ④生活必需品の買い物 ⑤調乳 など 	<p>【サービス内容】 育児のサポート</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 保育園・小学校等への送迎 ② 保育園・小学校の登園・登校前、帰宅後の預かり ③ 保護者の外出の際の預かり など
<p>【利用料】 1時間あたり500円。 派遣時間に上限あり。 <u>市民税非課税世帯、生活保護世帯、多子世帯、ひとり親世帯は無料。</u></p>	<p>【ファミリー・サポート・センター利用料】 活動時間が 平日の午前8時～午後7時…1時間700円 平日の上記以外の時間帯 …1時間800円 土曜日、日曜日または祝日…1時間800円</p> <p>【助成金額】 <u>1時間400円（2人目以降は200円）を助成。</u> <u>（ただし、助成の上限は1ヶ月1世帯10時間）</u> ※一時的な負担をなくすため、助成金を差し引いた利用料の支払いとしています。</p>
<p>【実施開始日】 平成30年10月1日から受付開始</p>	<p>【実施開始日】 平成30年10月1日から受付開始 (11月の活動分から助成開始)</p>
<p>【申請方法】 はぐくみセンター内の奈良市ファミリー・サポート・センター事務局で必要書類を揃え申請。</p>	
<p>【予算】 2,500千円 (30世帯へのヘルパー派遣を想定)</p>	<p>【予算】 利用料助成事業 849千円 (702時間の利用を想定)</p>



6歳未満の児童がいる世帯 (平成27年度国勢調査)

約 11,250 世帯

ファミリー・サポート・センター登録済で未就学児のいる世帯

約 850 世帯

ファミリー・サポート・センター登録済の全世帯で1年以内に利用した世帯

約 150 世帯